



宝塚市末成小学校地域まちづくり協議会

コミュニティ

すえなり

広報

第 145 号
令和 7 年 2 月 23 日発行
広報部

ブログ検索:

宝塚市末成小学校地域まちづくり協議会

Email vr8az2@bma.biglobe.ne.jp

私たちのまち

『住んでいるだけで笑顔になるまち』
は私たちでつくりましょう

地域(まち)の将来像

笑顔いっぱい

活気あふれる

美しいまち

2020年に策定の「まちづくり計画」の実施は今年で5年が経ちます。地域の人全てが幸せを感じ、笑顔になることを望み計画に取り組んできました。皆様はどのように感じておられますか？

さて、2025年度は、2026年度からの5年間に向けて、まちづくり計画を見直します。これまでの取り組みの評価、この5年間で生じた新たな課題、今後5年・10年先に予想される課題などを考慮し、まちづくり計画を見直していきます。ご承知の通り、宝塚市の財政状況は厳しいです。この状況を踏まえ、市では事務事業の見直しが行われています。この見直しでは、事業の必要性や有効性などの視点から、事務事業の廃止・縮小への検討が行われています。行政サービスの低下も予想されます。今後のまち(地域)づくりには、地域の人、特に勤労世代や若い人、の英知がより一層必要です。

自分たちのまちづくりを他人任せにしていると、恐ろしい未来が待っているかもしれません・・・

私たちのまち『住んでいるだけで笑顔になるまち』は私たちでつくりましょう。(会長 加藤 富三)

2025・2026年度
役員候補者
立候補の受付

2025・2026年度のコミュニティすえなりの役員候補者の立候補を受け付けます。締め切りは3月16日(日)です。

(会長1名、副会長2名、庶務4名、会計2名、監査2名)

ご連絡先: コミュニティすえなり 常任評議委員会

委員長 梶川さん 73-0763 副委員長 村山さん 72-0198

末成ジュニア・ウインズ

スプリング コンサート

♪ 6年生さよならコンサート♪
“春の風にのせて ひびけ! みんなの音!”



♪ 日時: 2025. 3.23(日) 14時開演

♪ 場所: 末成小学校体育館

☆どなたでもご入場いただけます みなさん聴きにきて下さいね☆

美しい心で♡ 川をきれいに!

御所川の清掃

2025年3月15日(土) 8:00~9:00

集合: 末成小学校 中庭

光明地域コミュニティとコミュニティすえなりは、協働で今年度2度目の御所川の清掃を行います。

川に落ちた家庭ごみや人為的に投げ入れられた缶や瓶などを収集します。9月には、光明地域コミュニティの子どもたちも参加しました。多くの方の参加をお待ちしています。



みんながくらしのパートナー!!
地域食堂(こども食堂)の役割
地域福祉ネットワーク会議



書き初め大会

令和7年1月5日(日)に、冬休み書き初め大会を開催しました。参加者は児童16人、未就学児3人、保護者9人、スタッフ16人のトータル44人。

講師に畑間その江先生をお迎えして、午前10時からスタートしました。まず初めにコミュニティすえなりの加藤会長より『書き初めは【文字がきれいに書けるように】と願い、新年の抱負や目標などを筆で書くお正月の行事です。1月2日に行うのが一般的です』と教えてもらい、子ども達も興味を持って書き初めをスタートしました。

子ども達はお手本を見ながら思い思いに筆を動かし、書けたら畑間先生のところに持って行ってはお直しをしてもらい、先生のアドバイスを聞いて何度も書き直していました。



みんなとても真剣で、初めより上手に書けるようになっていました。特に3年生以上は何度も書き直して納得がいくまで集中して書いていました。まだ学校で習字を習っていない2年生以下の子どもたちは筆を持つ事も初めてで周りの大人から筆の持ち方や書き方を教えてもらいながら一生懸命文字を書いていました。未就学児の子どもたちもお家の方と筆を使って字や絵を楽しそうに書いていました。



今年の書初め大会は日曜日の開催となり参加申し込みが少なかったのですが、保護者の参加が多く、家族で書初めを楽しむアットホームな書初め大会になりました。

校長先生も初めから最後まで付き添って子どもたちを鼓舞して下さい、みんな気持ちよく最後まで頑張れました。今回の書初め大会を通して皆様の願いや希望が叶いますように。(青少年部)

とんどまつり

年初1月11日(土)寒中晴天の下、地域の200人が未成小学校の校庭に集い、コミュニティすえなり恒例のとんど行事が行われました。

去年11月末に、ボランティアスタッフ15名により、切り集められた、長さ4m、100本もの竹により、朝8時半から、とんどのやぐらが組まれました。

そこに、児童の書初めの他、大書された今年の漢字(6年生の選択)の<最>が飾られました。加藤会長、南校長先生の挨拶の後、午前10時35分、子ども有志により点火。



今年の地域の安寧を祈念して、ご神火は、例年にもまして、まっすぐ勢いよく、燃え上がりました。



その後、午前11時前、PTAとコミュニティのスタッフにより、ぜんざいが、参加したみんなに、ふるまわれ、皆、幸せそうに、白玉をほうばっていました。

地域の絆が、一段と深まったと思われる時間でした。(総務部 北川)



「1.17はわすれない」末成小学校地域 総合防災訓練



2025年1月17日(金)に末成小学校で末成幼稚園・末成小学校・地域が協働で総合防災訓練を実施しました。

午前9時30分に各自治会とコミュニティのメンバーが末成小学校の運動場に集合。10時に地鳴りの音とともに緊急地震速報があり、参加者は「低い姿勢」で「頭を守り」



「動かない」という動作をとりシエイクアウト訓練を実施。揺れが収まった段階で、園児、児童とともに運動場へ避難。避難者の人数と負傷者・行方不明者の有無が報告された後、学校長と消防署員の講評を聞きました。

この後、津波警報が発令され、園児と児童は先生の誘導により校舎の3階以上に避難し、警報解除後各教室に戻り、避難訓練は終了。一方、地域の人たち32名は、体育館の安全を確認した後、体育館へ避難。体育館



では、3年生47名と先生2名とともに3グループに分かれ、段ボールベッドの組立、胸骨圧迫とAEDの使用、簡易担架作りと負傷者の搬送などの訓練を体験。それぞれ20分程度の訓練で、3年生にとって胸骨圧迫は大変そうでしたが、皆真剣に取り組んでいました。(生活安全部)



ドッジボール大会

2月16日(日)ドッジボール大会が開催されました。前日までの天気予報では午前中が雨となっていました。参加者の皆さんのやりたい気持ちが届いたのか当日明け方までに雨はあがり、無事に開催できました。



今年もたくさんの児童が申し込んでくれ、当日は93名の児童が参加。1・2年生の7チームがA・Bコートで、3・4年生の6チームがC・Dコートで、5・6年生の5チームがEコートでそれぞれ総当たりの計46試合が行われました。どの試合も白熱して大いに盛り上がりました。上手に逃げ回る子や当てられたり負けたりして、本気で悔しがり涙する子もいたりして、みんなの本気が伝わってきました。特に6年生の3チームは本当に強くて、見ていてかっこよかったです。



閉会式では、ブロックごとの優勝チームと特別賞の5人が表彰されました。優勝チ



ームは、1・2年から『少年ドッジボール』、3・4年から『末成海賊団』、5・6年生から『カリカリカリカリベーコンズ』でした。おめでとうございます!

今年はコミュニティのメンバーに加えて、関西学院大学のホルプラ(HOL+)のメンバーと伊丹西高校の生徒さんもお手伝いに来てくれ、試合の進行をサポートしてくれました。保護者の皆様にもたくさん応援に来て見守っていただき、本当にありがとうございました。

最後に、5年生チームで『ポコポコにされる側』というユニークなチーム名で参加してくれたチームがあったのですが、名前の通り6年生チームにポコポコにされてしまいました。来年は今年の6年生のように強いチームになって、『ポコポコにする側』としてリベンジしてほしいです。(青少年部)

安心と信頼、家族葬なら宝塚飛翔殿

宝塚市末成小学校地域の皆様へ

お気軽にお問合せ下さい

提携
割引

葬儀
基本料金

20~30% 割引



FUNERAL NETWORK
株式会社 セレナス

年中無休・24時間受付

セレナス 飛翔殿

メモリアルホール

宝塚 飛翔殿

宝塚市小林5丁目9番82号

0120-51-0042

いつでもOK!
見学

『阪神・淡路大震災から30年』

薬剤師 奥田 徳子



阪神・淡路大震災から 30 年が過ぎました。コロナ時期に休止されていたルミナリエが昨年から形を変えて再開されたので、伺ってきました。

今年の開催は 1 月 24 日から 2 月 2 日まで。今回は、東遊園地会場に震災当時の様々な地域の写真が展示されていました。その写真を見ながら改めて感じたことの一つは、その場で奪われてしまった命の事とその後の

日々の中で消えてしまった命の事でした。よく「直接死」と「関連死」という言葉で表現されますが、そう単純に分類できるものでもありません。端的には「直接死」とは災害により突然の身体的ダメージを受けて命を落としてしまうもの、「関連死」とは発災時には生命を維持できていたのにその後の状況によって結果的に命が奪われてしまうもの、というイメージです。そこで今回は「関連死を防ぐには」のおはなし。

大災害時、どうしても「直接死」は発生します。阪神・淡路大震災の場合は倒壊した建物等による圧死が多数でした。約 52 万棟の家屋が被災し死者 6,434 名、行方不明者 3 名と負傷者 43,792 名が出たのです。その教訓から DMAT（災害派遣医療チーム）が作られたり、建築基準法が変わったり、「震度 7」という基準が使用されるようになったり、遠く離れた自治体同士が有事の際の事前協定を結ぶようになったりと、時代は大きく前進しました。携帯電話の普及率だって、その当時は全国平均で 0.3% でしたので、固定電話が壊れ公衆電話も長蛇の列だと誰にも連絡がつかなかったのです。平成生まれの方には想像出来ないかも知れませんね。



一方、「災害関連死」とは何かと言えば「当該災害による負傷の悪化又は避難生活等における身体的負担による疾病が原因となって死亡するケース」とされており、そこには精神的に追い込まれた結果の死も含むと疑義解釈されています。つまり、発災時には生き延びられたのにその後の治療や環境によりのちのち亡くなってしまう場合を指すものです。それを減らすには、自己防衛・コミュニティ防衛などが非常に重要です。大切な定期薬は常に数日分の余裕を持って処方を受ける、ご近所同士の家族構成や健康状態は何となく知っている、気にかけている、という日常の積み重ねが大切なのです。特に共助（ご近所付き合い・お友達など）は万一の時に命を助けてくれる場合があります。「最近見かけないな」「電話に出ないな」「何かふさぎ込んでいるっぽい」などと気付くことが誰かの命を救えるかも知れません。「直接死」は専門家でないと防ぐことが難しいかも知れませんが、「災害関連死」は一般住民の「お互い様」の助け合いで減らすことができるものです。

あなたには、自分が追い詰められ衰弱していくときに気付いてくれる人がいますか？自分の目が届く所にいる人の異変に気付いてあげられますか？



阪神・淡路大震災から 30 年、共に今一度振り返ってみましょう。

| | | |
|-----------------|--|--|
| イベント(3・4月)のお知らせ | 【寺子屋すえなり】 スタッフを募集します 3月 3・10日 月曜日 14:30~16:30 | <div style="border: 2px solid blue; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <h2 style="color: blue;">つどいの場~フレンド~</h2> <p>2月26日(水) ラダーゲッター 体操(こっこつ・アトム・介護予防)</p> <p>3月12日(水) なんでもトーク 3月26日(水) こっこつ体操 健康座談会(医療・お薬・処方箋 etc.)</p> <p>4月 9日(水) なんでもトーク</p> <p style="color: purple; font-weight: bold;">13時30分~15時</p> <p style="color: purple; font-weight: bold;">末成小学校 多目的ホール</p> <p style="color: purple; font-weight: bold;">参加費無料</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="font-size: small;">この事業には、 社協会費が 使われています</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="font-size: x-small;">お問合せ先：コミュニティすえなり福祉部 前田 美知子 71-9646 大西 登司恵 74-3994</p> </div> |
| | 【福祉部】 3月15日(土) 10:00~ 地域福祉ネットワーク会議 | |
| | 【環境部】 3月15日(土) 8:00~ 御所川の清掃 | |
| | 【生活安全部】 3月14日(金) 16:00~ 地域安全パトロール 4月11日(金) 16:30~ 地域安全パトロール | |
| | 【ルーム運営部】 2月28日(金) 15:30~ ルーム利用受付 3月28日(金) 15:30~ ルーム利用受付 | |
| | 【まちづくり部】 3月 9日(日) 9:30~ まちづくり計画進捗評価 3月23日(日) 9:30~ まちづくり計画進捗評価 の審議(常任評議委員会) | |
| | 【末成ジュニア・ウインズ】 3月23日(日) 14:00~ スプリング・コンサート | |